

令和4年度上越市美術展覧会 第3回運営委員会

次 第

日時 令和5年2月6日（月）午前10時から

会場 高田城址公園オーレンプラザ 研修室・会議室

1 開 会

2 運営委員長あいさつ

3 報 告

- (1) 第51回上越市美術展覧会の結果報告について（公開） 1
 - ・出品数、入選数及び入場者数 2
 - ・入賞・佳作作品一覧 4
 - ・アンケート集計結果 5

4 議 題

- (1) 第52回上越市美術展覧会の開催計画について（公開） 13
- (2) 上越市美術展覧会内規の一部改正について（公開） 14
- (3) 無鑑査候補者の推薦について（公開） 17
- (4) その他（公開）

5 閉 会

上越市美術展覧会運営委員会委員名簿

任期：令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

委嘱（任命）の日	氏名	選出区分	部門	備考
令和4年4月1日	洞谷 亜里佐	専門委員	日本画	上越教育大学 教授 運営委員長
令和4年4月1日	小林 充也	〃	〃	日展会友
令和4年4月1日	五十嵐 正	〃	洋画・版画	市展無鑑査
令和4年4月1日	堀川 紀夫	〃	〃	市展無鑑査 副運営委員会
令和4年4月1日	松尾 大介	〃	彫刻・立体造形	上越教育大学 教授
令和4年4月1日	大藏 豊彦	〃	工芸・グラフィックデザイン	日本工芸会 正会員
令和4年4月1日	兪 期天	〃	〃	上越教育大学 講師
令和4年4月1日	押木 秀樹	〃	書道	上越教育大学 教授
令和4年4月1日	山田 真一	〃	〃	久比岐野書道会 会長
令和4年4月1日	藤野 正二	〃	写真	日本写真協会 会員
令和4年4月1日	関 敏雄	〃	〃	日本写真協会 会員
令和4年4月1日	佐藤 勝則	学識経験者	—	新潟日報社 上越支社長

顧問 筑波 進（前運営委員長）

第 51 回上越市美術展覧会の結果報告について

○会 期

令和 4 年 10 月 2 日（日）～10 日（月・祝）午前 10 時～午後 6 時（10 日は午後 4 時まで）

○出品者数・出品点数・入選点数 ※詳細は別紙のとおり

区分	出品者数	出品点数	入選点数
公 募	274 人(前回比▲1 人)	315 点(前回比▲15 点)	315 点(前回比▲15 点)
無鑑査	60 人(前回比+9 人)	60 点(前回比+9 点)	—

○会場・部門等及び入場者数（9 日間延べ） ※詳細は別紙のとおり

会場	部門	入場者数 (前回比)
高田城址公園 オーレンプラザ	日本画 洋画・版画 彫刻・立体造形 工芸・グラフィックデザイン	2,805 (+106)
ミュゼ雪小町	書道、写真	1,209 (▲139)
	合計	4,014 (▲33)

【参考】新型コロナウイルス感染症対策

- ・来場者へマスクの着用、検温、手指消毒、来場者情報の登録を求めた。
- ・人と人とのすれ違いを減らすため、順路を設定し、原則、片側通行とした。

○展覧会表彰式及び開場式

日 時：10 月 2 日（日）午前 9 時 30 分～10 時

会 場：高田城址公園オーレンプラザ ホール前ロビー

出席者：主催者…市長、教育長、上越市美術展覧会運営委員

来 賓…上越市議会議長、文教経済常任委員長

受賞者…30 人

○作品鑑賞会

会期中、市展運営委員による各部門の作品鑑賞会を以下のとおり実施した。

日時・部門：10 月 2 日（日）日本画、写真

10 月 8 日（土）洋画・版画、工芸・グラフィックデザイン、書道

10 月 9 日（日）彫刻・立体造形

参 加 者：122 人（3 日間合計）

第51回上越市美術展覧会 出品・入選結果（詳細）

第51回（令和4年度）	出品者数	出品点数	入選点数	入賞合計	市展賞	優秀賞	奨励賞	新潟日報美術振興賞	佳作	出品者数（無鑑査）	出品点数（無鑑査）
日本画	24	25	25	3	1	0	1	1	2	7	7
洋画・版画	101	104	104	11	1	2	7	1	10	16	16
彫刻・立体造形	8	8	8	1	0	1	0	0	2	1	1
工芸・グラフィックデザイン	17	19	19	2	0	1	1	0	2	4	4
書道	48	49	49	6	1	1	3	1	4	26	26
写真	76	110	110	8	1	1	5	1	8	6	6
	274	315	315	31	4	6	17	4	28	60	60

【参考】

第50回記念（令和3年度）	出品者数	出品点数	入選点数	入賞合計	市展50回記念賞	優秀賞	奨励賞	新潟日報美術振興賞	佳作	出品者数（無鑑査）	出品点数（無鑑査）
日本画	9	10	10	1	1	0	0	0	2	4	4
洋画・版画	109	115	115	11	1	2	7	1	11	13	13
彫刻・立体造形	11	12	12	2	1	0	1	0	1	1	1
工芸・グラフィックデザイン	23	28	28	3	1	0	1	1	2	3	3
書道	49	52	52	5	1	1	2	1	5	27	27
写真	74	113	113	8	1	1	5	1	8	3	3
	275	330	330	30	6	4	16	4	29	51	51

第49回（令和元年度）	出品者数	出品点数	入選点数	入賞合計	市展賞	優秀賞	奨励賞	新潟日報美術振興賞	佳作	出品者数（無鑑査）	出品点数（無鑑査）
日本画	14	15	15	2	0	1	1	0	2	8	8
洋画・版画	112	123	112	12	1	2	8	1	11	18	18
彫刻・立体造形	11	11	11	1	1	0	0	0	2	2	2
工芸・グラフィックデザイン	21	27	27	2	0	1	0	1	3	4	4
書道	51	53	53	5	1	1	2	1	5	26	26
写真	84	122	122	9	1	1	6	1	8	5	5
	293	351	340	31	4	6	17	4	31	63	63

第51回上越市美術展覧会 日付別入場者数

日付	曜日	会場名	第51回		(参考)第50回記念	
			人数	(うち高校生以下人数)	人数	(うち高校生以下人数)
10月2日(日)	日	オーレンプラザ	372	23	333	17
		ミュゼ雪小町	214	8	151	6
10月2日(日) 集計			586	31	484	23
10月3日(月)	月	オーレンプラザ	291	4	446	20
		ミュゼ雪小町	101	0	228	9
10月3日(月) 集計			392	4	674	29
10月4日(火)	火	オーレンプラザ	319	11	242	4
		ミュゼ雪小町	133	2	121	3
10月4日(火) 集計			452	13	363	7
10月5日(水)	水	オーレンプラザ	228	22	296	2
		ミュゼ雪小町	109	1	176	4
10月5日(水) 集計			337	23	472	6
10月6日(木)	木	オーレンプラザ	337	15	308	3
		ミュゼ雪小町	122	3	132	1
10月6日(木) 集計			459	18	440	4
10月7日(金)	金	オーレンプラザ	248	7	238	1
		ミュゼ雪小町	92	0	106	1
10月7日(金) 集計			340	7	344	2
10月8日(土)	土	オーレンプラザ	398	30	252	36
		ミュゼ雪小町	183	3	128	0
10月8日(土) 集計			581	33	380	36
10月9日(日)	日	オーレンプラザ	264	17	314	21
		ミュゼ雪小町	109	4	161	7
10月9日(日) 集計			373	21	475	28
10月10日(月)	月	オーレンプラザ	348	28	270	18
		ミュゼ雪小町	146	2	145	3
10月10日(月) 集計			494	30	415	21
総計			4,014	180	4,047	156

第51回上越市美術展覧会 入賞・佳作作品一覧

部門	賞名等	氏名(雅号)	題名	
日本画	市展賞	宮川 みゆき	輝き(笹ヶ峰晩秋)	
	奨励賞	小林 萌	八手	
	新潟日報美術振興賞	佐藤 定子	さざんか	
	佳作	丸山 世樹	秋色に映えて	
		佐藤 裕子	春の訪れ	
洋画・版画	市展賞	佐藤 一雄	水遊び	
	優秀賞	鈴木 けさみ	朝焼け	
		武田 一郎	安らぎ	
	奨励賞	池上 秀敏	巨石とササユリ	
		京谷 雅彦	劔沢キャンプサイト	
		丸山 則子	眠れぬ夜・・明けるころ	
		土肥 範子	ザイルクライミングー空に向かってー	
		水口 昭子	春光にまどろむ友	
		江川 恵	スキー日和	
		岸田 直美	夢の途中	
	新潟日報美術振興賞	金井 麗子	仕事の段取り	
	佳作	篠原 真知子	生命(いのち)	
		梅澤 隆昭	静寂に入る	
		吉井 一男	のどかな山里	
		笠原 三枝子	涼と共に	
		内山 富佐子	海の記憶Ⅲ 2022	
		安澤 晋	日本海 烈風に舞う	
		楠木 一久	日常	
		塚田 正夫	路地	
		折橋 修	風 走る	
		西島 和男	楽士	
	彫刻・立体造形	優秀賞	沖田 渉	電磁古遊星C726
		佳作	丸山 淑	釈迦如来坐像
川合 由美子			PEAs:その一瞬	
工芸・グラフィックデザイン	優秀賞	狩野 浩和	苦悩と再生	
	奨励賞	上坂 みどり	冬景色	
	佳作	八木 久美子	地藏菩薩	
		中島 晶子	紅型染「風は何処へ」	
書道	市展賞	手塚 星染	王維詩 送韋評事	
	優秀賞	相羽 多仁子	ひさかたの	
	奨励賞	服部 水蓮	昇騰	
		塚田 萌心	跬歩	
		保坂 稜楓	王維詩	
	新潟日報美術振興賞	石川 瑞光	夕なぎ	
	佳作	大矢 佳奈	訓読 松風閣詩巻	
		吉崎 星桜	李白詩 2首	
		早坂 彩華	杜甫詩	
		五十嵐 翠深	若山牧水の歌	
写真	市展賞	橋本 八典	大空に	
	優秀賞	斉藤 重昭	エネルギーを受けて	
	奨励賞	佐伯 正彦	頭上注意	
		小林 一彦	照る棚田	
		鈴木 利一	永久の絆	
		松井 隆夫	真紅が映える	
		佐藤 忠博	ハンドリレー	
		新潟日報美術振興賞	金子 和博	港を照らす
		佳作	松縄 武彦	花風
	竹田 直樹		春の妙高山	
	山本 勝		春が来た	
	陶山 謙一		残雪に咲く	
	横山 義信		あばれ神輿	
	鈴木 昭代		光のプロローグ	
	小池 幹夫		一瞬の晴れ間	
	丸山 治夫		桜終章	

第51回上越市美術展覧会 来場者アンケート集計結果について

■調査期間:令和4年10月2日(日)~10日(月・祝)【9日間】

■実施場所:高田城址公園オーレンプラザ、ミュゼ雪小町

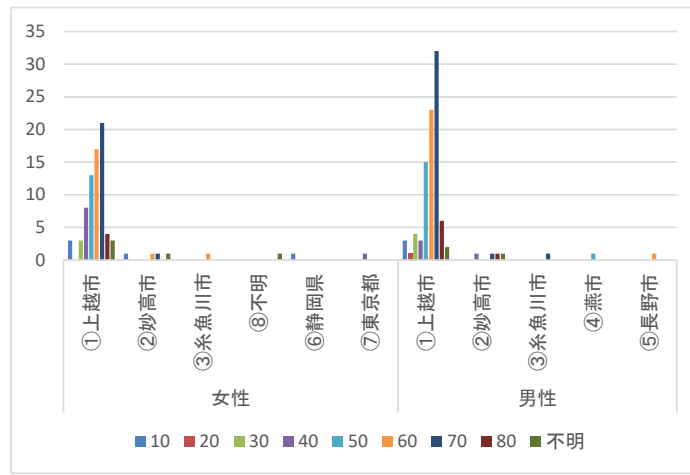
■回答数:176件(前回:130件)

■設問

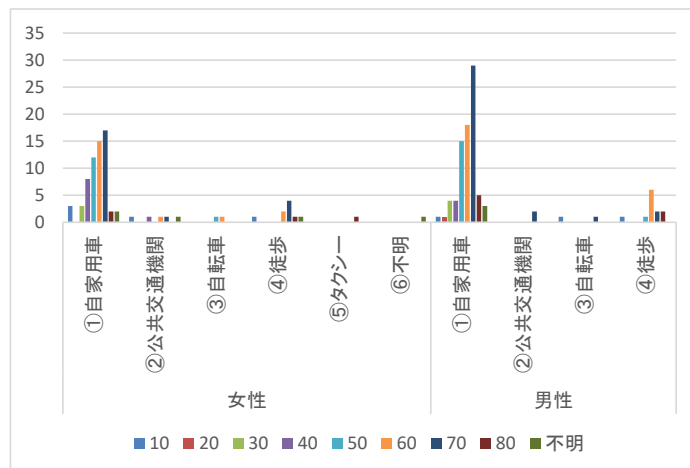
- 1-1 本日は、どちらからご来場くださいましたか。
- 1-2 ご自宅から会場までの交通手段をお教えてください。
- 2 今回のご来場の理由は何ですか。(複数回答可)
- 3-1 市展をご覧になるのは何回目ですか。
- 3-2 今回の市展は、前回と比べていかがでしたか。
- 4-1 会場はいくつ回られましたか。
- 4-2 それぞれの会場の雰囲気はいかがでしたか。
- 5 作品鑑賞会はいかがでしたか。
- 6 自由記述

01_性別・年代・方面・交通手段

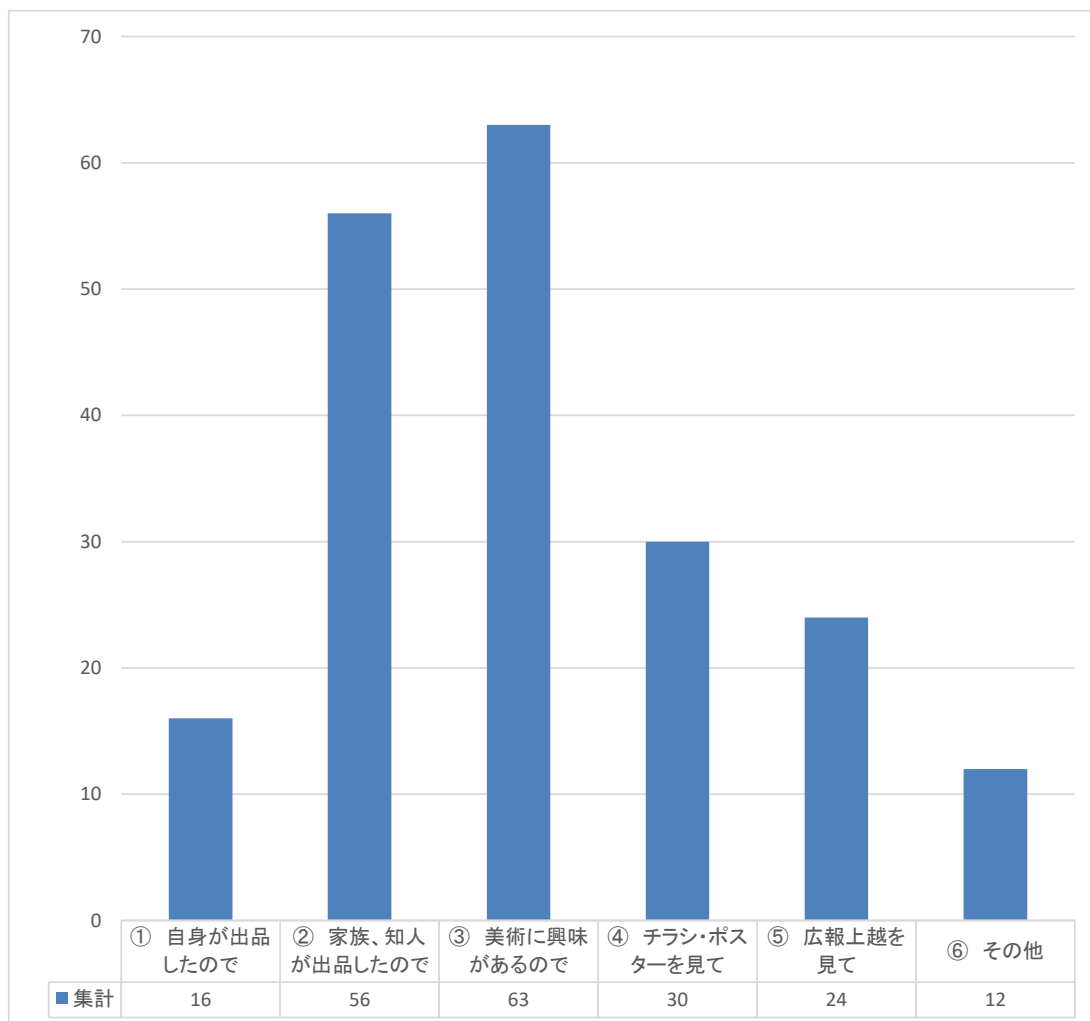
方面(性別・年代別)		10	20	30	40	50	60	70	80	不明	総計
女性		5		3	9	13	19	22	4	5	80
①上越市		3		3	8	13	17	21	4	3	72
②妙高市		1					1	1		1	4
③糸魚川市							1				1
⑧不明										1	1
⑥静岡県		1									1
⑦東京都					1						1
男性		3	1	4	4	16	24	34	7	3	96
①上越市		3	1	4	3	15	23	32	6	2	89
②妙高市					1			1	1	1	4
③糸魚川市								1			1
④燕市						1					1
⑤長野市							1				1
総計		8	1	7	13	29	43	56	11	8	176



交通手段(性別・年代別)		10	20	30	40	50	60	70	80	不明	総計
女性		5		3	9	13	19	22	4	5	80
①自家用車		3		3	8	12	15	17	2	2	62
②公共交通機関		1			1		1	1		1	5
③自転車						1	1				2
④徒歩		1					2	4	1	1	9
⑤タクシー									1		1
⑥不明										1	1
男性		3	1	4	4	16	24	34	7	3	96
①自家用車		1	1	4	4	15	18	29	5	3	80
②公共交通機関								2			2
③自転車		1						1			2
④徒歩		1				1	6	2	2		12
総計		8	1	7	13	29	43	56	11	8	176



02_来場理由(複数回答)



03_市展来場回数・前回比較

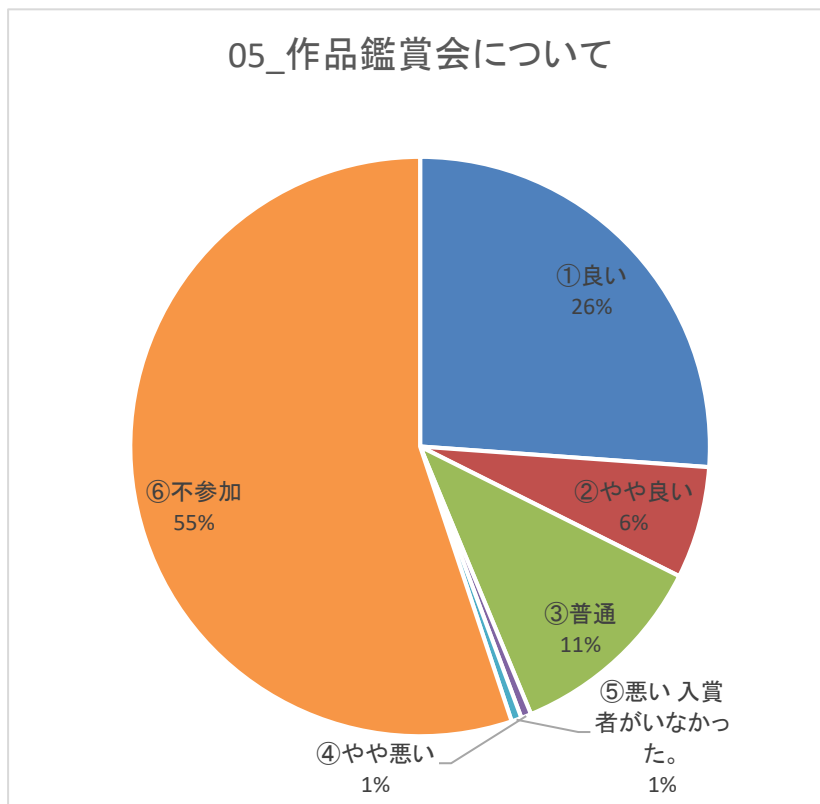
市展をご覧になる回数								
	-	①良い	②やや良い	③普通	④やや悪い	⑤悪い	⑥不明	総計
①はじめて								
	38							38
②2～5回								
		28	17	26			3	74
暗い					1			1
照明が暗い				1				1
量質ともに					1			1
③6～10回								
		9	7	10				26
④11回以上								
		11	9	11	1			32
途中で照明が落ちた						1		1
暗い					1			1
⑤不明								
							1	1
総計	38	48	33	48	4	1	4	176

04_訪れた会場別満足度

訪れた会場(オーレンブラザ)	
①良い	
きれいで、新しいですね	1
きれいで、又整頓もされ素晴らしいです	1
スペースが良い	1
ゆっくり鑑賞できたから	1
一つ一つの作品をゆっくりじっくりみることで作品をたのしめたから	1
会場がよい	1
鑑賞しやすかった	1
空間が広くて良かった	1
見やすかったです	1
見学しやすい	1
広い空間、整然	1
広さも充分にあり見やすかった	1
順路が良くて、見やすい	1
整然としていた	1
静かに楽しめました	1
駐車場が広い	1
駐車場にも困らず、静かに楽しくゆっくり見る事ができました	1
動線が良い	1
平日のせいか静だった	1
力作ぞろいで、人材の広さを感じた	1
②普通	
それぞれゆっくり見れてよかった	1
額の傾きが気になった	1
若い人が居ない。PR不足	1
照明の調整中？光が不安定	1
③悪い	
会場がせまい	1
照明が暗すぎる	1
④行っていない	
⑤不明	
後日行く予定	1

訪れた会場(ミュゼ雪小町)	
①良い	
きれい	1
きれいだった。	1
コンパクトにまとまって、静かでよい。街中にある	1
委員の方々や受賞された方をまとめて展示されているので、ゆっくり鑑賞できました。	1
順路が良くて、見やすい	1
便利	1
②普通	
駐車場のぼるのが大変。	1
③悪い	
写真の展示室の照明の色が黄色がかっているのはよくない	1
④行っていない	
⑤不明	

05_作品鑑賞会



01_開催場所について

- ・オーレンは遠いところに施設を作られました。もっと近い場所、教育プラザの方が場所はいいです。
- ・オーレンプラザ一カ所にしたら良いかと思えます。
- ・この場所で絵画も見たかったです。
- ・一カ所にして欲しいです。
- ・一カ所の会場で開催できるような会場ができると良いと思えます。近隣の市(他県)のように。
- ・会場が二カ所にわかれているので、一カ所でまとまって見ればもっと良かったと思う。
- ・会場に来るまでは一カ所にまとまっていれば良いと思っていたが、会場の雰囲気それぞれ良いので、これもありだなあ…と思いました。参加者(出品者)減っていますか？ちょっとそんな心配も感じました。ずっと続くことを願っています。
- ・会場を2つに分ける意図は何でしょうか？車で来る方が多いと思うのですが、駐車場を探すところから始まるミュゼ雪小町を何故選ばれたのでしょうか。
- ・会場をひとつにまとめてもらいたい。(旧直江津工業の体育館でできるでしょう！)
- ・会場を一つにしてほしい。車が無い人は、不便では？
- ・自家用車駐車場から遠すぎる。
- ・全てを1回で見るならば、教育プラザ大小体育館で。

02_会場レイアウトについて

- ・ゆったりと見れた。
- ・順路があり、そのとおりに回りました。素晴らしかったです。
- ・順路がわかりやすく、見やすい。

03_作品出品について

- ・作品がもっと多いと良いのに。
- ・作品のレベルが全体的に低い。
- ・出展数がもっと多いと良い。すばらしい作品が多かった。
- ・抽象画が少なく残念。とはいうものの、リアルな活動が見られ、これがビジュアルかと。
- ・入賞した作品には何か特別にお金でももらえますか？作品を出展するにもお金がかかります。

04_作品審査について

- ・各部門で審査の基準(観点)が示されるといい。
- ・入選(佳作)等の審査の基準が分からない。賞に入らなくても、いいのがある。→これではダメ 運営の人、しっかりして下さい。

05_作品展示について

- ・パネルが会場にマッチしていない。
- ・ゆとりのある飾り付けは良いです。書道の解説の文字を出品者の名前位に拡大して下さい。鑑賞しながらは小さくて読めません。
- ・各作品のライティングが暗く、非常に問題で有る！！
- ・掲示の板を新しくした方がいいのでは。汚れていて気になった。
- ・作者のコメントがいる。作者の写真がいる。
- ・作品名の所に、油・水彩・水墨・ちぎり絵・押し出し等と、どうやって制作したかわかるように記してもらいたい。オーレンの会場で光が反射してほとんど見えない作品があり、残念だった。
- ・照明が作品とあわず、見にくい部分があった。
- ・素材・画材など表示してほしいと思いました。

06_広報活動について

- ・撮影場所に関する情報(特に上越市内)を公開することで、市外から来た方は撮影された時期にまた上越市を再訪してくれて、活性化につながると良いなと思いました。学生や素人でも参加しやすいようにSNSコーナーの拡大、宣伝にもっと力を入れていただきたいです。
- ・市展という言葉は初めて聞きました。こんなものがあつたのかと思いました。知らない市民が9割だと思います。PRをした方が良いです。PRが足りてないと思います。

07_運営について

- ・コロナで入場者名の記入用紙は再考願います。
- ・スタッフの人数多すぎる(受付時工夫して欲しい)
- ・監視員を置いた方が良いのでは？十日町市の件もあつたことですし。
- ・記入台が手暗がり。時間記入とあるのに、手元に時計がない！！

08_感想

- ・ありがとうございました。毎年楽しみにしています。
- ・すばらしいです。市民の一人として嬉しいです。なお盛んにつながって行って戴きたいです。運営の方、出品された方、ありがとうございました。今後もお活躍願います。
- ・すばらしい作品に出会えてよかったです。ありがとうございました。
- ・とても美しかったです。絵を見るのは久しぶりだったので、とても心が動かされました。ありがとうございました。
- ・どの作品もとてもクオリティーが高いものばかりで感動しました。
- ・レベルが高いですね！
- ・楽しかったです。
- ・楽しかったです。ありがとうございました。
- ・次回も鑑賞したいです。
- ・書と写真、いずれも感動しました。
- ・商品を沢山出したら？
- ・上越にも上手な人が多く、感心しました。
- ・色の使い方や陰えいなど、とても参考になりました。作品を見てとても楽しいと感じました。
- ・素晴らしい作品をきれいに並べられ、皆様ご苦労さまです。観覧を楽しみにしておりました。ありがとうございました。(一般)
- ・年々、レベルが向上している気がする。自分も作品を出したくなった。
- ・非常に素晴らしく、この様な催しがあれば今後夫婦で来園したいです。
- ・僕自身の絵は、あまりうまくないので、誰かのをみるとまねしたくなるんです。とても参考になりました。
- ・毎年楽しみにしています。
- ・力作が多く関心しました。

第 52 回上越市美術展覧会の開催計画について

1 会 期

令和 5 年 10 月 1 日(日)～9 日(月・祝)[9 日間] 午前 10 時～午後 6 時

※1 日(日)午前 9 時 20 分から表彰式、開場式を実施

(会場：高田城址公園オーレンプラザ ホール前ロビー)

※9 日(月・祝)は作品返却のため午後 4 時まで

2 会 場 (各部門展示場) * 第 51 回と同会場

会場施設名	部屋名	部門
高田城址公園 オーレンプラザ	ホール	日本画、洋画・版画
	研修室・会議室	彫刻・立体造形、 工芸・グラフィックデザイン
ミュゼ雪小町 (あすとぴあ高田 5 階)	ギャラリー	書道
	A・B・C	写真
	多目的室	写真

※新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が、季節性インフルエンザなどと同じ「5 類」に移行する等した場合は、社会状況等を踏まえ適切なレイアウトを検討する。

3 作品受付・運営委員会・作品審査・作品講評会について

●A パターン=例年ベース

日程	内容	会場	部門
9 月 19 日(火) (午前 10 時～ 午後 7 時)	作品受付	高田城址公園 オーレンプラザ	日本画 洋画・版画 彫刻・立体造形 工芸・グラフィックデザイン
20 日(水) (午前 10 時～ 午後 7 時)		ミュゼ雪小町 (あすとぴあ高田 5 階)	書道 写真
23 日(土)	・運営委員会 ・作品審査 ・作品講評会	運営委員会：オーレンプラザ 作品審査・講評会：オーレンプラザ/ミュゼ雪小町	

4 その他

9 月 22 日(金)～24 日(日)に彫刻・立体造形部門 松尾委員の都合がつかないこと可能性があることから、以下のパターンも含め検討。

●B パターン=運営委員会及び「彫刻・立体造形部門」の審査を前倒しで行う

9/21(木) 運営委員会(賞数確定)

作品審査(彫刻・立体造形部門)

審査員による作品講評会(彫刻・立体造形部門)

9/23(土) 作品審査(彫刻・立体造形部門以外)

審査員による作品講評会(彫刻・立体造形部門以外)

歓迎夕食会

<留意事項>

- ・9/21(木)が平日のため、運営委員及び彫刻・立体造形部門の審査員の都合がつかない。
- ・彫刻・立体造形部門の作品講評会が平日開催になってしまう。
(作品講評会については多くの方に参加いただけるよう、土日祝日の開催が望ましい。)

●C パターン=運営委員会のみ前倒しで行い、作品審査は全部門同日に行う

9/21(木) 運営委員会(賞数確定)

9/23(土) 作品審査(全部門)

審査員による作品講評会(全部門)

歓迎夕食会

<留意事項>

- ・9/21(木)が平日のため、運営委員の都合がつかない。
- ・9/23(土)作品審査時に松尾委員が不在。

<B・C パターン共通事項>

- ・9/21(木)に運営委員会を行う場合、運営委員会準備のため、9/20(水)の作品受付を9/18(月・祝)に実施する必要がある。(9/19(火)はミュゼ雪小町休館日)

日・曜日	9/17(日)	9/18(月・祝)	9/19(火)	9/20(水)	9/21(木)	9/22(金)	9/23(土)
A パターン (例年ベース)	会場設営 (オーレンプラザ)	会場設営 (ミュゼ雪小町)	作品受付 (オーレンプラザ)	作品受付 (ミュゼ雪小町)	[運営委員会準備]	[運営委員会準備]	運営委員会 作品審査・講評会
B パターン	会場設営 (オーレン、ミュゼ)	作品受付 (ミュゼ雪小町)	作品受付 (オーレンプラザ)	[運営委員会準備]	運営委員会 作品審査・講評会 (彫刻・立体造形)		作品審査・講評会 (彫刻・立体造形以外)
C パターン	会場設営 (オーレン、ミュゼ)	作品受付 (ミュゼ雪小町)	作品受付 (オーレンプラザ)	[運営委員会準備]	運営委員会		作品審査・講評会 (全部門)

上越市美術展覧会内規

(会議)

第1条 運営委員会は、概ね年3回開催する。

(会場)

第2条 市展は、運営委員会で承認された会場で開催する。

2 無鑑査出品の展示については、同時開催とする。

(作品の受付)

第3条 下記規定以外の作品及び公募展入選作品は受付の対象としない。

- (1) 日 本 画 作品の大きさは、8号～50号とする。
長尺物は、面積換算して先サイズの範囲とする。
額装または枠張りとし、額幅は片側6cm以内とする。
- (2) 洋 画・版 画 作品の大きさは、洋画は8号～50号、版画はA4判～A1判とする。
額装または枠張りとし、額幅は片側6cm以内とする。
- (3) 彫刻・立体造形 底面積150cm×150cm以内、高さ200cm以内、重量100kg以内とする。
- (4) 工 芸・
グラフィック
デザイン 工芸 壁面を使用する作品は、縦180cm×横140cm以内とする。
立体作品は、底面積150cm×150cm以内、高さ200cm以内、重量100kg以内とする。
グラフィックデザイン
A4判～B1判とする。
デジタル作品（静止画・プリントアウトしたもの）、
手描き作品（コラージュも含む）、または併用も可とする。
額装またはパネル仕上げとする。
既成作品の複製は不可。
- (5) 書 道 縦作品は、縦182cm×横85cm、横作品は横167cm×縦76cm以内、いずれも額または、枠の仕上がり寸法とし、軸装は不可とする。
- (6) 写 真 単写真は、プリントサイズで半切（A3ノビを含む）～全倍とし、額または枠のサイズを73cm×103cm以内とする。
組写真は、枠内の写真の大きさは自由とし、額または枠のサイズを73cm×103cm以内とする。
著しいデジタル加工と認められたものは不可とする。
- (7) 壁面に掲示する作品については、各部とも作品重量に耐えうるヒートン、紐が付いているもの。なお、ガラス額装は不可。

- (8) 展示時の安全・安定に不安がある作品については、上記各号の規定にかかわらず、出品は不可とする。
- (9) 出品点数は、各部門とも2点以内とする。

(無鑑査出品の依頼)

第4条 無鑑査出品は、運営委員会で次により推薦された人に対し依頼する。

- (1) 運営委員会が特に顕著と認めた作家とする。
- (2) 市展の同一部門において授与された賞を点数化し、10点以上の成績をおさめ、運営委員会が認定した人とする。なお、賞ごとの加算点数は次のとおりとする。
 - ア 市展賞の受賞1回につき4点を加算
 - イ 優秀賞の受賞1回につき2点を加算
 - ウ 奨励賞または新潟日報美術振興賞の受賞1回につき1点を加算

- 2 前項の規定による無鑑査出品の依頼後2年にわたり出品がない場合は、運営委員会で協議し特別の事情がない限り、その後の出品依頼は行わない。

(無鑑査出品の制限等)

第5条 前条第1項の規定による無鑑査出品については、次の各号に掲げる規定によるものとする。

- (1) 日本画・洋画部門は50号以内とする。
 - (2) 書道は、雅仙紙全紙の二分の一以内とする。
 - (3) 上記以外の部門については、応募規定に準じて取り扱うものとする。
- 2 作品の搬入搬出については、原則として出品者の責任において行う。ただし、やむを得ない事態が生じた場合、別途協議する。

(招待出品及び委嘱出品)

第6条 審査員には、招待出品を依頼し、運営委員には、委嘱出品を依頼する。

- 2 運営委員の出品は、前条の規定に準ずるものとする。

(顧問)

第7条 市展に顧問を置くことができる。

- 2 顧問は、運営委員を通算5期(10年)以上経験した人のうち、運営委員会が推薦した人とする。

- 3 顧問の職務は、次に掲げるものとする。

- (1) 市展に関する助言、協力

附 則

この内規は、昭和62年4月1日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成5年5月18日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 7 年 7 月 31 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 8 年 6 月 4 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 9 年 8 月 7 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 13 年 4 月 1 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 15 年 4 月 16 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 16 年 5 月 11 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 17 年 4 月 1 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 18 年 5 月 10 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 19 年 5 月 9 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 20 年 5 月 9 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 21 年 5 月 12 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 22 年 5 月 19 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 23 年 5 月 18 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 23 年 9 月 24 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 24 年 5 月 16 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 27 年 6 月 10 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、平成 28 年 6 月 1 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、令和元年 6 月 1 日から適用する。

附 則 (改正)

この内規は、令和 4 年 5 月 20 日から適用する。

無鑑査出品候補者の推薦について

- 1 内規第4条(1)の規定による人
運営委員会が特に顕著と認めた作家

- 2 内規第4条(2)の規定による人
市展の同一部門において授与された賞を点数化し、10点以上の成績をおさめ、運営委員会が認定した人

部門	氏名(雅号)	受賞回数		点数	
書道	手塚 星染	市展賞2回	第47回、51回	8	
		優秀賞			
		奨励賞3回	第44回、45回、49回	3	
		新潟日報 美術振興賞1回	第50回記念	1	計 12点

賞	加算点数
市展賞	4点
優秀賞	2点
奨励賞	1点
新潟日報美術振興賞	1点